

会 議 録

会議名 (付属機関等名)	令和5年度 第1回 生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会 (環境審議会部会)		
事務局(担当課)	市民環境部 環境政策課		
開催日時	令和5年5月19日(金) 14:00~15:30		
開催場所	アステ川西 6階 マルチスペース		
出席者	委員	武田委員長、信田委員、牛尾委員、服部委員、足立委員、 田中委員	
	その他	大島文化・観光・スポーツ課長、松下都市政策課長、足立公園緑地 課長、木田生涯学習課長、山田生涯学習課副主幹、西山教育保育 課長	
	事務局	岡本市民環境部長、人見市民環境部副部長、寺田環境政策課 長、大嶋主査、錦織主査、アジア航測(株) 川端、菊池	
傍聴の可否	可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由			
会議次第	審議事項 1 令和4年度 環境に関する意識調査結果について 2 「生物多様性ふるさと川西戦略」の計画改訂について 3 「生物多様性ふるさと川西戦略」利用の地図情報の更新等について		
会議結果	1 「令和4年度 環境に関する意識調査結果について」他2件について、委 員に対して説明を実施して意見を頂戴した。		

審議経過

別紙「令和5年度 第1回 生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会会議録」
のとおり

令和5年度 第1回 生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会 会議録

1 開催日時

令和5年5月19日（金） 14:00～15:30

2 場所

アステ川西 6階 マルチスペース

3 出席者

（委員） 武田義明委員長、信田修次委員、牛尾巧委員、服部保委員、足立隆昭委員、田中廉委員
（関係行政職員） 大島弘章文化・観光・スポーツ課長、松下吉晴都市政策課長、足立拓也公園緑地課長、木田愛子生涯学習課長、山田浩史生涯学習課副主幹（文化財担当）、西山晋司教育保育課長

（事務局） 岡本市民環境部長、人見市民環境部副部長
寺田環境政策課長、大嶋環境政策課主査、錦織環境政策課主査
アジア航測：川端、菊池

（欠席） 森田幸治産業振興課課長（農政担当）、中津留幸紀道路整備課長（道路補修担当）、岡坂憲一教育保育課長（研修・特別支援教育担当）

4 配布資料

- ・ 令和5年度 第1回 生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会 次第
- ・ 令和5年度 第1回川西市環境審議会 部会（生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会） 名簿
- ・ 令和5年度 第1回川西市環境審議会部会（生物多様性ふるさと川西戦略委員会） 座席表
- ・ 【資料1】 令和4年度 環境に関する意識調査 調査報告書
- ・ 【資料2-1】 生物多様性ふるさと川西戦略 改訂箇所一覧表
- ・ 【資料2-2】 （案）生物多様性ふるさと川西戦略（改訂版）
- ・ 【資料3-1】 川西市の現存植生図の更新について
- ・ 【資料3-2】 川西市の現存植生図の統合案について

5 会議内容

担当	内容
1. 事務局説明	
事務局 司会	<p>それでは、定刻になりましたので只今より令和5年度 第1回 生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会を開催いたします。</p> <p>本日はお忙しい中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>わたくしは、事務局として司会を務めさせていただきます市民環境部、環境政策課の錦織と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>まずはじめに、本委員会は川西市環境審議会における専門的事項を調査、審議する専門部会であるため、その会議内容については川西市情報公開条例第20条第1項の規定に基づき、公開する必要があります。</p> <p>つきましては、議事録作成のため、本日の会議について録音させていただきますので、委員の皆様におかれましては、ご発言の際には先にお名前を述べられてから、ご発言いただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>議事録につきましては、事務局にて後日要約し、委員長ご承認の上、委員のお名前は伏せた形で川西市のホームページへ公開させていただきます。</p> <p>各委員の皆様におかれましては、ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>また、本会議は傍聴が可能な会議でございます。本日の傍聴人はおられません。</p> <p>次に本日の委員の出席についてですが、本日の委員会につきましては、川西市環境審議会規則第4条第6項の規定により、委員の過半数の出席が必要とされております。本日の出席は、定数6名に対し、6名で成立となっております。</p> <p>それでは、お手元に配布しております資料の確認をお願いします。</p> <p>まず、一つ目に（A4縦1枚もので）本日の次第です。</p> <p>続きまして、（A4縦1枚もので）委員会名簿です。</p> <p>続きまして、（A4縦1枚もので）座席表です。</p> <p>続きまして、右肩に資料ナンバーを記載しておりますものが、本日の審議事項に係る資料となります。</p> <p>資料1（A4縦冊子で）環境に関する意識調査 調査報告書です。</p> <p>資料2-1（A4横4枚綴りで）生物多様性ふるさと川西戦略改訂箇所一覧表です。</p> <p>資料2-2（A4縦冊子で）生物多様性ふるさと川西戦略改訂版です。</p> <p>資料3-1（A4横1枚もので）川西市の現存植生図の更新案です。</p> <p>こちらは左に兵庫県2002年の図、右に環境省2009年の図が入ったものです。</p> <p>資料3-2（A4横1枚もので）川西市の現存植生図の統合案です。</p> <p>こちらは環境省2009年1/25000を基に凡例を統合と記載されているものです。</p> <p>資料は全て揃っておりますでしょうか。</p> <p>もし不足があるようでしたら挙手をお願いします。</p> <p>それでは「次第1、委員長あいさつ」について、武田委員長よろしくお願いいたします。</p>

2. 委員長あいさつ	
委員長	<p>こんにちは。お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。</p> <p>委員の皆様には、本市の環境行政をはじめ市政全般にわたりまして、ご理解、ご協力をいただいておりますことに、感謝を申し上げます。また、本日は公私にわたりお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。</p> <p>最近の生物多様性の動きというのは昆明・モンテリオールから新しい事項が増えまして、ある程度戦略のなかにも取り込んでいかないといけないと思います。</p> <p>本日の会議につきましては、時間がなく、また多岐に渡りますが、できるだけ迅速に進めてまいりたいと思います。皆様のご協力の程宜しくお願いいたします。</p> <p>この後、事務局より、次第に沿ってご説明させていただきますので、ご意見を賜りますようよろしくお願いいたします。</p>
3. 委員長及び各委員紹介	
事務局 司会	<p>委員長ありがとうございました。</p> <p>それでは、「次第2、委員長及び各委員紹介」に移ります。</p> <p>配付資料の令和5年度 第1回 生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会(川西市環境審議会 部会)名簿をご覧ください。</p> <p>委員の皆様を順番に紹介させていただきます。</p> <p>お名前を順にお呼びいたしますので、その場で一言ずつお願いいたします。</p> <p>(委員紹介)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、関係行政職員の皆様を順番に紹介させていただきます。</p> <p>(関係行政職員紹介)</p> <p>続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>(事務局紹介)</p> <p>それでは、「次第3、審議事項」に移ります。ここからの議事進行は、武田委員長にお願いしたいと思います。意見のある方は挙手いただきますようお願いいたします。</p> <p>それでは委員長よろしくお願いいたします。</p>
4. 審議事項	
委員長 事務局	<p>それでは、次第3番の審議事項に移りたいと思います。環境政策課長より、本日の会議の概要についてご説明をお願いします</p> <p>それでは、本日の会議の概要について環境についてのアンケートを実施しておりますので、アンケートのまとめについてご報告申し上げます。次に生物多様性川西戦略の計画改訂についてでございます。全面改訂ではなく、計画策定時より一定の経過年数が経っているためにその間に変りました外来生物の部分は計画に盛り込んでいこうということでご意見、ご助言等を頂こうとするものでございます。本日は時間的に1時間程度という短い時間となるので、できるだけご意見をいただいた中で意見をまとめていきたいと思っております。その他お気づきの点があれば後日でも構いませんのでメール等でご連絡いただけますようご協力よろしくお願いいたします。</p>

<p>委員長</p>	<p>以上でございます。</p> <p>ありがとうございます。それでは早速、次第3審議事項(1)令和4年度 環境に関する意識調査結果について、事務局よりご報告いただきます。よろしく願います。</p>
<p>(1) 令和4年度 環境に関する意識調査結果について【資料1】</p>	
<p>事務局</p>	<p>それでは、次第3審議事項(1)「令和4年度環境に関する意識調査結果について」ご説明いたします。</p> <p>お手元の資料1「令和4年度 環境に関する意識調査 調査報告書」1ページをご覧ください。</p> <p>本調査は「生物多様性ふるさと川西戦略」の改訂及び「第3次川西市環境基本計画」策定のため、市民、事業者、小学生の皆様から川西市の環境に関する考えを伺い、意見を反映させることを目的に、令和5年1月に市民1,200名、事業者100社、市内の小学6年生277名に対して実施しました。2ページをご覧ください。回収結果につきましては市民29.9%、事業者35.0%、小学生85.9%でした。</p> <p>設問ごとのアンケート結果については、3ページから33ページに記載しております。</p> <p>少しとびまして34ページをお開きください。まとめとして、(1)生物多様性という言葉の認知度については市民全体では、「言葉も意味も知っていた」、「言葉は知らないが聞いたことはあった」を合わせて80%程度になっています。前回アンケートと比較しても大幅に認知度が増加していることから言葉や内容が市民に浸透していることがうかがえます。一方で、「生物多様性ふるさと川西戦略」の認知度(P.7-8)については、市民全体では、「言葉も内容も知っていた」、「内容は知らないが聞いたことはあった」を合わせて30%程度であり認知度を高める必要があると考えられます。また、「川西市の生態系を育むすばらしい自然」の認知度(P.9-10)については、全体、年代別ともに「イチジク」が最も多くなっております。川西市で残したいと思う自然(P.11-15)については、市民全体では、「水がきれい生きもの豊かな水辺(猪名川・溪流・水路)」が最も多くなっております。また、過去よりも悪くなった環境(P.16)としては河川の水質悪化や田畑の減少に関する意見が多く挙げられており特に、水質の悪化やごみの散乱に関する意見が多くみられ、環境での対策を検討していく必要があると考えられます。</p> <p>保全活動・学習会への参加経験や意思(P.18-21)については、市民全体、小学生とも、「参加したことはないが、今後は、参加してみたいと思っている」が30%程度となっており、前回アンケートと比較して参加経験や意思がある人の割合が下がっています。</p> <p>保全活動・学習会に参加している、参加したい活動(P.22-24)については、市民全体、小学生とも、「地域の緑地・公園清掃」が最も多いですが、60歳以上で特に多くなっています。このことから、参加者の高齢化や担い手不足は特に「地域の緑地・公園清掃」で懸念されるところであります。「生物多様性」の保全にあたり、川西市に望む取り組み(P.32-33)としては、市民全体では、「希少な動植物の保護」</p>

	<p>が最も多くなっている。事業者全体では、里山など身近な自然の保護の他、環境教育の推進、害獣や外来生物による被害の防止が挙げられています。このことから、希少な動植物や身近な自然の保護を行うとともに、害獣や外来生物への適切な対策を行う必要があると考えられます。また、これらの情報を市民へ提供し、生物多様性の保全に関する普及啓発につなげていくことが望まれます。</p> <p>以上が「令和4年度環境に関する意識調査結果について」のまとめの案ですが、個別のアンケート結果より特徴があり、まとめに追加すべき内容等があればご意見をいただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>今の資料についてご意見ございますか。</p>
委員	<p>生物多様性に関する意識について、前回よりも向上しているということで、取り組みとしては前回より低下しているという事ですが、どういう風に市としては分析されたのでしょうか。</p>
事務局	<p>言葉というか認知度は上がっているのですが、保全活動としてはそれほど上がっていないと出ていますように、実際、アクションとしては、なかなか一歩踏み出せないという状況があるのかなと思っています。そのような中でより関わっていきけるような仕組みを作っていく、考えていく必要があると思っています。</p>
委員長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>アンケートの回収率ですが、小学生の回収率は高いですが、市民、事業者の回収率はあまり高くないですが、どのくらいあればいいのか。</p>
事務局	<p>アンケート回収率、あまり高くないという思いはあります。統計調査のほうでは基準はあると思いますが、今回のアンケートでは有効ラインということではなくてアンケートに答えてくれるという行動を踏まえて市民、事業者の方々の意見を聞くというような位置づけで考えている。</p>
委員長	<p>前回より数値が下がっている項目が結構あるが誤差の範囲ということでしょうか。</p>
事務局	<p>回答率の中から、分母がそれほど大きくないので1件変わるだけで数値が大きく変わるという部分で変化が大きいかと思っています。誤差というよりは、認知度とかで里山等、過去に比べて順位が上がってきたりしています。これまで里山の方で活動とか行動によって生み出されている部分かと思っていますので、誤差の範囲という見方もできるかもしれませんが、実績というもので捉えられて検討していきたいと思っています。</p>
委員長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>生物多様性をご存知ですかというところで、19歳以下で知らなかったという回答が100%ですが・・・。</p>
事務局	<p>回答について19歳までの方について回答率の件数が少ないので、今回回答いただいた中では知らなかった、いなかった、という状況です。</p> <p>言葉としては認知度が上がってきてはいるけれども、一方保全活動の部分については伸びてないというところは表現の仕方を事務局のほうで最終的に整理させていただきます。</p>
<p>(2)「生物多様性ふるさと川西戦略」の計画改訂について【資料2-1、2-2】</p>	

<p>委員長</p>	<p>ないようであれば次に、次第3 審議事項(2)「生物多様性ふるさと川西戦略の計画改訂概要及び今後のスケジュールについて」、資料2-1、2-2について事務局よりご報告いただきます。よろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、(2)「生物多様性ふるさと川西戦略の計画改訂について」ご説明いたします。</p> <p>まず、はじめに、今回の改訂につきましては、前回の委員会で申し上げましたとおり、2015年の策定から8年以上経過した中での時点修正を行おうとするものです。年が経過する中で新たな国の戦略が示されたり、新たな注意すべき外来生物が出てきております。追記すべき方が良い部分などを修正するものであり、計画全体を見直すものではなく軽微な改訂を行おうとするものです。</p> <p>今後の予定ですが、本日の委員会で意見を頂戴し、とりまとめしたものを最終改訂案として7月か8月開催予定の第2回委員会にお諮りしたいと存じております。第2回での最終案をもって環境審議会に報告し、審議会から市長に答申する予定としております。その後市の方でパブリックコメントなどの手続きを進め、令和6年4月より改訂版を施行したいと考えております。</p> <p>それでは、内容の説明に入ります。資料2-1、2-2をご覧ください。</p> <p>資料2-1は改訂箇所を一覧表にしたものです。表右側の素案該当ページにつきましては委員の皆様へ事前にお送りしております資料から一部変更があります。該当ページ欄について、お手元の資料2-2改訂素案と一致させ、改訂素案全体の通しページに変更しておりますのでご了承ください。資料2-2は改訂素案です。改訂箇所を見え消しにしています。</p> <p>改正箇所は改訂理由により、次の色に分類しています。赤色は時間の経過に伴い記述を変更する時点修正と文書表記を少し分かりやすく表示する、体裁修正でございます、紫色は前回の委員会にてご意見をいただいて修正した箇所、緑色は委員会でアイデアや意見をいただきたいと考えている箇所であります。黄色は今日の委員会に事務局として処理が間に合わず、これから担当所管に照会をかけていく(今後数値等が変わる)箇所であります。青色はアジア航測(株)が今後時点修正する部分であります。本日の委員会では紫色と緑色の箇所を中心に、ご意見等いただければと考えております。</p> <p>では、主だったものについて、資料2-2をもとに説明させていただきます。</p> <p>まず、11ページをお開きください。第1章「生物多様性ふるさと川西戦略」策定の目的と位置づけ 3策定の背景と位置づけ (1)生物多様性戦略に関する関係法令や国、県などの動向欄を最新(2023年3月)の動向に更新するとともに、前回委員会での指摘に基づいて、SDGs、30by30についての記載を追加しました。</p> <p>次に、20ページ、21ページをお開きください。第2章「川西市の生物多様性の現状と課題」2川西市が誇る豊かな自然(1)川西市の植生・地質の「植生、植生図、地質図について」は本日の委員会でアイデアや意見をいただきたいと考えている箇所です。この後の審議事項3で説明いたします。</p> <p>次に、22ページ、23ページ(2)川西市の多様な環境・生態系 2)棚田 3)ニュータウンのまち山につきましては、生物多様性の状況に昆虫等の情報を追加す</p>

る方がいいのではと考えておりますが、委員の先生方でデータをお持ちでしたら追加させていただき、データ等がなければ次回改訂の際に追加することを考えております。

次に、26ページ6)社寺林につきましては、生物多様性の状況の「満願寺で行った調査」部分についてはデータで把握していないため改訂が必要なかの判断をしかねており、改訂するのであればどのような調査結果をもとに改訂するのかご意見いただきたいと考えております。

次に、33ページ(3)川西市の生物相 10)問題を起こす生物①外来生物で、市域で確認されている外来生物について、記載に変更がないかご意見をいただきたいと考えております。また同じ箇所、前回委員会での指摘に基づいて、セアカゴケグモ、ヒアリ、クビアカツヤカミキリ等の記述を追加しました。

次に、37ページをお開きください。3自然環境保全における取り組み(1)行政の代表的な取り組み 1)基本計画の作成欄で前回委員会での指摘に基づいて「2002年の緑の基本計画」を「2002年にみどりの基本計画」に変更しました。

次に、74ページ75ページ5川西市の地域区分とその特徴・課題(1)川西市の地域区分について、6地域から現在策定中の第3次環境基本計画と同様の4地域(里山地域、ニュータウン地域、市街地1地域、市街地2地域)に変更しました。3地区ありましたニュータウン地域を一地区にまとめました。ご意見があればお伺いしたいと考えております。

次に、75ページ以降(2)地域の特徴の分析 図面の凡例(里山林の区分)については、ご意見を頂戴したいと考えております。この後の審議事項3で説明いたします。

次に、83ページをお開きください。3)市街地1地域 ②重要な生態系・特徴的な自然欄で前回委員会での指摘に基づいて、「神社林」を「社寺林」に統一しました。

次に、90ページをお開きください。(3)課題のまとめ 1)川西市における4つの生物多様性の危機に関する課題 ③第三の危機に関連する課題(外来種などの影響)欄で前回委員会での指摘に基づいて、クビアカツヤカミキリによるサクラ等への被害についての記述を追加しました。

次に、106ページをお開きください。第4章行動計画 ⑤施策名称【市街地における里山のPR】欄で前回委員会での指摘に基づいて、台場クヌギやエドヒガンの移植の記述を削除しました。

次に、110ページをお開きください。②施策名称【有害鳥獣対策】欄に前回委員会での指摘に基づいて、シカの食害防止対策を追記しました。

同じく、110ページ③施策名称【外来生物対策】欄で前回委員会での指摘に基づいて、セアカゴケグモ、ヒアリ、クビアカツヤカミキリへの対策を追記しました。

主としてこれらの内容について、ご意見を頂戴したいと考えておりますのでよろしく申し上げます。

(2)「生物多様性ふるさと川西戦略の計画改訂について」の説明は以上です。

委員長	<p>ありがとうございました。今の説明でご意見ありますでしょうか。</p> <p>まず10頁の修正ですけども、OECMについてはどこも触れてないですかね。</p>
委員	<p>川西の自然の紹介というのを時々話をする際に、ふるさとかわにし戦略のホームページに載っている写真を使わせてもらうのだが写真が古すぎて今と合致しない。例えば23ページ今では耕作放棄で水田はないので違和感がある。かつてここにあったという事であればそれでいいのですが写真は何とかならないのかと感じます。</p>
事務局	<p>全般に関してそういうのがあれば言っていただければいいと思います。</p>
委員	<p>新しい方向として30by30とありますが川西市としてはその方向で具体的な何かをするというのは出てこないのですか。例えば兵庫県でも尼崎だと中央緑地を30by30の中に入れようと申請をしようと丹波篠山市でも30by30に向けてやろうという動きはあるんですけど、30by30が問題があるよというのではなく、川西市では新しくやろうという方向性はないのかなと思いました。</p>
市民環境部長	<p>正直なところ、30by30について市内で協議というのはしていない状況です。環境基本計画の中でも議論を深めていく形になりますので、そのうえでこれから検討していく形になるのかなという認識です。</p>
委員長	<p>具体的に動きがないと書いてるだけという風にみられてしまうので、その辺はぜひ進めてほしいと思います。</p>
委員	<p>これはどこに入るかわからないですが、市民団体の取り組みをかなりあげられている。たまたま、市民団体の代表の方にお会いした。全国的な問題ですが、ボランティア団体の高齢化が進んでいて人数もどんどん減っているが、川西市のその代表グループだけはそんなことはない信じ込んでいた。そこで話を聞いてみると、かつて60人くらいいたが今は40人くらいしかいないそうだ。ニュータウン地域であればそこも人口は減っているがなんとか行けるのかなと思っていたが、市民団体はそんな状況である。川西市の誇り、売りといえば市民団体の活動が非常に盛んで活発に動いていること。その動きがあるからこそ、エドヒガンなりシロバナウンゼンツツジなりの絶滅危惧種が守られているというところがあると思うのですが、川西市の主たるところでもそんな問題が起こっているという事ですね。市民団体への強力な支援がないと生物多様性自体守っていけないんじゃないかと。なんかそこに新しいのが加えられないのかなという感じがしました。今、川西市の場合は人口もあるので何か手は打てると思う。今までの経緯とか過去からの変化を書くだけじゃなくて、何か新しい方向性を特に重要なのは市民団体の育成みたいな事を加えられないのかなと思いました。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。多分105ページのあたりに関わってくるかなと思います。自然に関する情報発信、生物多様性の保全、普及啓発というところに関わってくるかなという気がします。</p>
委員	<p>兵庫県ですけど人口割して自然環境の保全、生物多様性の保全に関わっている団体の数は圧倒的に川西市が一番で、そういう非常に恵まれた状況の中でも今言ったようなことが起こっているという事です。何か解決策というもの、何か手は打てないのか</p>
市民環境部長	<p>昨年度、森林環境譲与税の関係で補助金の仕組みを作れないかと財政当局の方と</p>

	<p>協議していたが先送りになった経緯があります。今どようになっているかという と、一人当たり 1,000 円程度の補助をしているという形になっていて非常に少額で 保険程度の額しかないという状況がありますので、必要な部材等を購入の際に補助 が効かないかというような協議は進めています。その辺を具体化できればいいなど 思い引き続き話はしていきたいと考えている。</p>
事務局	<p>団体活動を支える支援について部長の方から説明させていただいたと思いま すが、次世代といえますかバトンをつないでいくとか今回は環境政策課長になり ましたが、どこの部に居てもこれは課題だなと感じておりました。これまで環境シ ンポジウム等をやっていた部分でありますもう少し幅広く次世代を担っていく 子供達にもうちょっと来ていただいて、市民団体の活動とつながっていくとかお金 以外の部分でも、仕組みとか取り組みを試行錯誤している状態です。一つ一つ いろんなことにトライしていきたいなと思っているところですが、このような場 で、他でこんな取り組みをやっていますよというアイデアを頂ければありがたいと 思っているところでございます。</p>
委員長	<p>補助金だけではなく、若い人の生物多様性に関する認知度は上がって来ているが そこをどうやって保全活動に結びつけていくかのような方策が出せれば一番いい のではと思います。</p>
	<p>他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>アンケートの 26 ページ</p>
	<p>広報かわにしのところ、前回より今回の方が生物多様性の情報源について何で 探すかという事が書いてあるのですがもう少し広報に取り入れてもらえるように すればいろんな人に認知されて参加する人も多くなってくるんじゃないかと思う。</p>
委員長	<p>11 ページの書きぶりはこのとおりでよろしいでしょうか、であると OECM のとこ ろは書き込んで欲しいなという気はしますが、30by30 に関連しているかと。</p>
事務局	<p>前回の委員会でも OECM のことを記述が必要ではないかという話がありまして今、 11 ページ 12 頁辺りには入っていない状態ですので何かしら記載、追加する方向で 考えます。</p>
委員長	<p>他に何かありますか。</p>
委員	<p>川西市の自然の最新の状況として、令和 4 年度山田さんのところで天然記念物の 一括調査をやっていますのでそこには非常に新しいデータが入っています。写真も 入っているようなのでお借りしたらいいのではないのでしょうか。</p>
関係行政職員	<p>令和 4 年度市指定文化財の天然記念物 12 件あるがそれに関する現況調査を行 いました。3 月いっぱいまでかかっていたので今担当所管で分析をしているところで 環境政策課に共有できると思います。</p>
委員長	<p>22 ページ昆虫データの追加の件はいかがでしょう。</p>
事務局	<p>もし書けるのであれば昆虫などもいいのかなと思っています。実際には今、探 す中で過去に調査したデータが市の方で見当たっておらず、逆に、今出席されて いる先生方の中で、ここにこういったデータがありますとかがあればエビデンスと してはここに書きたいなと思います。過去データ等がないのであれば今回は見送ら せていただいて全体的な改訂がある際にそういった視点を持って取り組みたいと思 い</p>

委員	<p>ます。</p> <p>市民団体の方が、そういったデータを持っておられるので、聞けば情報も入ってくる。植物などは絶滅危惧種のリストを作っておられたり昆虫のリストを作っておられたり、清和台の方々は持っておられる。</p>
委員長	<p>そういう情報を集めていただいて追加があれば追加していただければと思います。</p>
委員	<p>それから、P26 の満願寺の件ですが、川西市の樹林は伐採されていて1本か2本しか残ってない。天然記念物で指定された所ですけど、伐採された後なのでどうしようもない。今残っているのは、宝塚市であり川西市側には残ってない。</p>
事務局	<p>先程のお話でいきますと P26 の満願寺でという緑色の箇所を丸々削除すると現状としてはなじむ形でいいですね。ではそういった形で修正します。</p>
市民環境部長	<p>今年度の組織改正により旧社会教育課が生涯学習課となり、市民環境部のほうになり、私の方が所管する部分になりますので天然記念物の調査もしています。そのデータが出ていると把握していますので連携をきっちりとりながら対応して参りたいと思います。</p>
委員長	<p>次は P33 の外来生物はこういった形でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>P33 の外来生物のところでカシノナガキクイムシの影響は収まってきている。データが古いのではないか</p>
委員	<p>P33 の下にアカミミガメとアメリカザリガニ、猪名川水系とか用水路も多いです。今年の6月1日から条件付き特定外来生物に指定されます。ヌートリアにしても他にもたくさんいますがこういったものを市民の皆さんも認識していただいて行動していかないと日本の生態系も含め川西の生態系も難しい状況になります。そういった面では外来生物による被害このようなことを実践的な教育、社会教育の分野、学校教育の環境教育、学年によっては集中するかもしれませんが、こういった取り組みをしていかないと時代に繋ぐような SDGs に関わる環境保全の改善にもつながらないと思います。それと同時にアンケートを機に川西市の生態系を育むすばらしい自然があるんですけど、どうですかというので一番下に川西北小学校に水路があります。相当古い水路なんですけど、タナゴ・ドブガイ・マツカサガイ・ゲンジボタルが飛んでいた時季がありました。こういったところの保全も大事だと思います。</p>
委員長	<p>川西市ではオオキンケイギクは入ってないんですか。</p>
委員	<p>入ってるような気がします。</p>
委員	<p>外来生物を飼育する時は最後まで責任をもって飼育するという事を周知徹底する方法を考えてもらいたい。</p>
委員	<p>行動目標としてうたってもらうのも一つです</p>
事務局	<p>P33 に載せるのか、行動計画的な所に載せるのかというところはあると思いますがどこかに盛り込みたいと思います。</p>
委員	<p>今、外来種の水草が増えている。</p>
事務局	<p>ペットと同じような扱いできっちり自分達で管理という形でよいのでしょうか。</p>
委員長	<p>外来生物の周知ですよ。わかってないので綺麗だからわざわざ残している人も</p>

関係行政職員	<p>いる。吹田市でも市報に載せたりしているがあまり効果がない。見ている人はいても実際それを駆除しようとしてる人は少ない。全体として、外来生物を周知していく必要はあると思います。</p> <p>他にはありますか。他にあるようでしたらまた後でも言ってもらえれば。</p> <p>クビアカツヤカミキリ、これは桜を食べるやつですよ。僕の認識では川西市ではまだ見つかっていないのですが、ここの記載ではすでに見ついているようになっているのですが。</p>
委員	兵庫県内でという風になっている。
委員長	P37のみどりは漢字かひらがなか。
関係行政職員	P37のみどりは漢字のままで良いのでは
委員長	P74 第3期環境基本計画の地域を4地域に変更し、区分を4つに分け、特性を記載したという事ですがいかがでしょうか。
委員	大丈夫です。
委員長	P83 神社林を社寺林に変更
委員	問題なし。
委員	<p>P110 アルゼンチンアリを追記してください。</p> <p>川西の重要な自然、天然記念物指定は多太神社の森が未指定、桜の森、川西北小学校の水路を忘れないようにしてください。</p> <p>小学生の環境学習が非常に効果があるという事を書いてほしい。</p>

(3)「生物多様性ふるさと川西戦略」利用の地図情報の更新等について【資料3-1、3-2】

委員長	<p>よろしいですか。他にないようでしたら次の議題に進めたいと思います。</p> <p>つづきまして、審議事項(3)「生物多様性ふるさと川西戦略」利用の地図情報の更新等について、事務局よりご報告いただきます。よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、(3)「生物多様性ふるさと川西戦略」利用の地図情報の更新等についてご説明いたします。</p> <p>資料3-1、3-2と資料2-2をご覧ください。</p> <p>資料3-1の左側図面「兵庫県 2002年 縮尺不明」について この図の代わりに3-1の右側に示しました環境省2009年作成図面植生図を採用しようと考えております。変更理由としましては、作成年次が新しく、また、図もGISのデータで作成されているものであることが活用しやすい点であるということです。</p> <p>次に資料3-2をご覧ください。こちらは環境省2009年作成植生図を採用するにあたり、植生の凡例を統合し2-2戦略改訂案の地域ごと基礎情報に合わせようとするものです。</p> <p>これらの内容につきまして、ご意見を頂戴したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>(3)「生物多様性ふるさと川西戦略」利用の地図情報の更新等について」の説明は以上です。</p>

<p>委員長 事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局 委員長</p>	<p>これに関してご意見ありますでしょうか。</p> <p>資料 3-1 ですが今現在使っている図面を環境省のデータに置き換えようと思っ ていますがいかがでしょうかという質問であり、この図になった場合、凡例が細か すぎるので整理して統廃合して見やすく整理していこうと思っているが整理の区 分けの部分が、資料 3-2 で次に諮らせていただきたい。最終的にはそこをシンプ ルな状態にした状態で冊子にした時に見えるような形で表記をしていきたい。</p> <p>環境省の 2009 年の地図をそのまま使われたらいいと思うのですが凡例を少し整 理して修正すればいいと思います。こんなにたくさん凡例はいらないと思うので、 あと重要なところも環境省の中で抜けているのでブナ林や多太神社の社寺林とか が入っていないのでそういうのを入れれば使えると思います。資料 3-2 は全く無茶苦 茶。このようなものを使ったら恥です。なんでこんなのが出てきたのか説明してく ださい。</p> <p>凡例について、みなさんのご協力をいただいて整理出来たらと思います。</p> <p>全体をとおして何かありますか。</p> <p>よろしいですか。これですべての審議事項が終了しましたので他にご意見がない ようでしたら、ここで司会を事務局にお返しします。</p>
<p>(4) その他</p>	
<p>事務局 司会</p> <p>市民環境部長</p> <p>事務局 司会</p>	<p>委員長ありがとうございました。</p> <p>続きまして、次第 4. その他今後のスケジュールについて</p> <p>皆さんから頂いたご意見をまとめた最終案を、7 月 8 月の委員会でお示したい と考えております。その後、9 月末頃に開催予定の審議会に報告をし、審議会より 市長に答申を提出できればと考えておりますので委員の皆様よろしくお願 い致します。</p> <p>また、事務連絡といたしまして、車で来庁された方には駐車券の処理を致します のでお帰りの際は、駐車券をもって市役所 3 階の環境政策課までお越しください。</p> <p>それでは閉会にあたりまして市民環境部長よりひとことごあいさつを申し上げ ます。</p> <p>本日はお忙しい中、お足元の悪い中お越しいただきありがとうございます。また、 熱心にご討議いただきましてありがとうございます。今日頂いた意見等を反映させ ていただいて、また次回提示させていただきたいと思います。地図の面等ご意見 いただきましたので少しやり取りさせて頂きたいと思います。どうもありがとうご ざいました。</p> <p>以上を持ちまして、令和 5 年度第 1 回生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会を 閉会いたします。本日はお忙しい中どうもありがとうございました。</p> <p>お忘れ物の無いよう気をつけてお帰り下さい。</p>